【肺非扁平上皮ペムブロリズマブ＋CBDCA＋PEM療法について】
（キイトルーダ＋カルボプラチン＋アリムタ）

様　　コース目

お薬の名前と治療のスケジュール（副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。）

薬の名前	作用	めやすの時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目
パンビタン	葉酸を含む総合ビタミンです	1日1回　内服	▭	▭	▭	▭	▭	▭	▭	▭	▭	▭	▭	▭	▭	▭	▭	▭	▭	▭	▭	▭	▭	▭
イメンドカプセル	吐き気止めです	1日1回　内服	💊	💊	💊																			💊
グラニセトロン注 デキサート注	吐き気止めです	10分	💉																					💉
キイトルーダ注(200mg/body)	抗がん剤です	30分	💉																					💉
アリムタ注(500mg/m2)	抗がん剤です	10分	💉																					💉
カルボプラチン注(6・GFR＋25)m	抗がん剤です	60分	💉																					💉
デカドロン錠	吐き気止めです	1日1回　内服		⬠	⬠	⬠	1回2錠																	

※ アリムタ注による副作用軽減のため、パンビタン末（葉酸の粉薬）の内服、メチコバール（ビタミンB12）の注射を行います。

治療による副作用

：注意が必要な時期

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目
自覚症状	過敏症																						
		発熱や寒気、吐き気、頭痛、めまい、じんま疹、脈が速い、息苦しいなどの症状が出た場合はお知らせください。																					
	食欲不振・吐き気																						
		食欲低下や吐き気がすることがあります。食べやすいものを無理なく食べ、水分を摂りましょう。																					
	皮疹																						
		皮膚に痒みや発赤などの症状が出た場合はお知らせ下さい。																					
	脱毛（頭髪・まつ毛・眉毛など）																						
		髪質が少し変わることもありますが、治療後半年程度でまた生えてきますので、心配しすぎないでください。																					
	手足のしびれ																						
		手足のしびれ、感覚が鈍るなどの症状が出ることがあります。																					
検査値	白血球減少																						
		感染しやすくなりますので、手洗いうがいを心がけましょう。必要に応じて白血球数を上げる注射をすることがあります。発熱時はお知らせ下さい。																					
	赤血球減少(貧血)																						
		貧血の症状（めまい・ふらつき）がでたりします。転倒に注意しましょう。																					
	血小板減少																						
		出血しやすくなって手足に赤い点やあざがでたり、歯ぐきから血が出たりすることがあります。転倒に注意しましょう。																					
	腎機能低下																						
		顔や手足のむくみ、尿が少ない・出ないなどの症状が出ることがあります。																					
	肝機能低下																						
		体がだるい、食欲がでない、皮膚のかゆみ、皮膚や白目が黄色くなることがあります。																					

免疫関連有害事象：別紙参照

＊注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
＊上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
＊それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
＊何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。

※実際の投与スケジュールと異なる場合があります。
本資料は参考としてお使いください

国家公務員共済組合連合会
大手前病院